

# 宇宙



国際宇宙ステーション (ISS) が目視できるのをご存知ですか？そのISS長期滞在クルーとして、12月(予定)にJAXAの金井宇宙飛行士が搭乗します。そこで、今回は宇宙飛行士やその仕事についてご紹介したいと思います。宇宙飛行士になりたい人や、興味のある人には必見ですよ！

## 秒速8キロメートルの宇宙から 訓練編・宇宙編

大西卓哉・宇宙航空研究開発機構／著  
教育評論社

宇宙プロガー！大西卓哉宇宙飛行士が、ほぼ毎日更新していた宇宙ブログの書籍化です。国際宇宙ステーション(ISS)へ行くまでから、滞在中、帰還までの訓練の内容や、滞在中のミッション・日常の様子をかなり詳しく紹介しています。訓練編は、NASAやロシアでの船内外活動訓練の様子。宇宙編は、ISS内でのミッションの様子を写真付きで紹介しています。ちょっとでも興味のある方や、宇宙飛行士になりたい方など必見です！



538.9/ヒ/17

## 宇宙より地球へ Message from Space 惑星に棲む君への手紙

野口 聡一／メッセージ, 宇宙航空研究開発機構／協力  
大和書房

2019年に3回目の国際宇宙ステーション(ISS)への搭乗が決定した野口聡一宇宙飛行士は、2009年12月21日から2010年6月2日までの163日間、宇宙に滞在していました。その期間の中で、ISSの出窓から見える、息を呑むほど美しい、生きている地球の写真を紹介しています。その他には「お風呂はどうしているの?」「おならをしたらどうなるの?」など、色々な疑問にも答えています。その答えは、ご自身の目で確かめてください。



538.9/ウ/11

## 宇宙飛行士はこうして生まれた 密着・最終選抜試験

NHKエンタープライズ



宇宙飛行士になるには、どんな試験をしているのだろうか？そんなことを考えた事はありませんか？このDVDは、宇宙飛行士候補者選抜試験の最終試験を追った密着ルポです。映像初の閉鎖環境で、人はどのような行動をとるのか？勝敗を分けたものは何だったのか。その目で確かめてみて下さい。



538.9/12-ウ

# 深海の世界



宇宙よりも遠い世界と言われる深海。想像を絶する暗黒・超高压で時間の無い世界。しかし、そんなところでも生物は環境に適応し、必死に生きています。そんな世界を覗いてみませんか？

## 深海の世界 水深1万メートルの秘境

ニュートンプレス

深海の奇抜な魚をはじめ、さまざまな深海生物を豊富な写真とイラストで紹介する。ダイオウイカや海洋研究開発機構の世界一周深海調査航海「QUELLE 2013」の成果も収録。深海探査機のテクノロジーも取り上げています。



481.7/シ/13

## 深海のふしぎ 海深くから地球のなぞにせまる

ワン・ステップ／編, 海洋研究開発機構／協力  
PHP研究所

陸地と同じように起伏に富んだ海底の地形や、海底から噴き出す熱水。高压、低温、暗闇の過酷な環境で生きる深海生物たち。注目を集める海底資源…。長年の調査や研究によって明らかになった深海の世界を詳しく紹介。



45/シ/16

## プロジェクトX挑戦者たち 海底ロマン！深海6500mへの挑戦

日本放送出版協会／  
企画・制作 NHKソフトウェア



世界で唯一、6500mもの深海底を人間の目で見られる潜水調査船「しんかい6500」のプロジェクトは、昭和39年、神戸の造船所の片隅で始まりました。海への夢と憧れを抱き、未知なる極限の世界にかけた技術者の挑戦を描いています。



210.7/16-フ

# 昭和の暮らし



昭和の暮らしが、テレビドラマや映画の背景にしばしば登場しています。戦後昭和の、庶民の暮らしや家族をテーマにした心あたたまる本を読んでみませんか？ほのぼのとした中にもちよっぴり哀しい冊を選んでみました。

## 山口瞳大全 第1巻

山口 瞳／著 新潮社

『江分利満氏の優雅な生活』競馬、将棋、お酒や野球にも造詣が深く、「エッセイの達人」といわれた山口瞳の小説デビュー作。戦後昭和の世相を背景に、高度経済成長期のサラリーマン生活の悲哀をつづった、直木賞受賞作品です。軽妙、洒落な作品を多く遺した作家の代表作です。



918/ヤ/U1

## 宮本輝全集 第1巻

宮本輝／著 新潮社

『泥の河』昭和30年代の大阪～安治川を舞台にくりひろげられる宮本輝のデビュー作で、太宰治賞受賞作品です。経済成長の繁栄から取り残された世界で必死に生きていかなければならない人々の持つ「哀しみと優しさ」。そしてその先にあるかすかな「希望」を、幼い少年の眼をとおして語られる、心に沁みる秀作です。

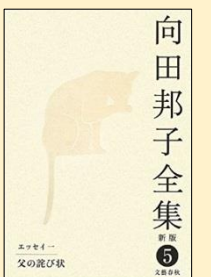


918/ミ/98-1

## 向田邦子全集 5

向田邦子／著 文藝春秋

『父の語り状』明治生まれの厳格な父親のいる、懐かしくもあたたかい子ども時代の自分の家庭の回想を中心に、日常的な話題を盛り込んだエッセイ。一般庶民の生活をユーモアを交えて見事に描き出した、庶民の昭和史としても評価が高い作品です。



918/ム/10-5

# 働く動物



ペットとして私達を癒してくれる犬や猫。中には、私たちの生活を支える、働く犬や猫もいます。タレント犬、看板犬、警察犬、介助犬などなど。猫もタレントとしてCMに出たり、駅長になってみたり。そんな動物たちの仕事ぶりを見てみましょう。

## 図書館ねこベイカー & テイラー 小さな町に奇跡を起こした2匹の物語

ジャン・ラウチ / 著, ライザ・ロガック / 著  
羽田 詩津子 / 訳 早川書房

アメリカの図書館で、ネズミよけのために飼われることになった2匹の猫。あなたは、図書館に猫がいるのを想像できますか？本で遊んだり、爪とぎをして図書館を活きたりしないかと疑問に思いますが、2匹はそんなことはしません。図書館をパトロールしたり(散歩?)窓口に座ることも(寝ているだけ?)。もし、図書館に猫がいたら?そんな想像をしながら読むと楽しいかも。



645.7/ト/16

警察犬と言えば、シェパードやラブラドルレトリバーを思い浮かべる人が多いのでは。柴犬として、また日本犬種として初めて岡山県警の警察犬になった二葉(ふたば)のお仕事や日常を紹介しています。警察犬の仕事を知った後は、癒されて下さい。ちなみに二葉は警察犬を引退し、災害救助犬として頑張っています。



317.7/シ/11

## ようこそ女将猫

伴田 良輔 / 写真・文 日本出版社

猫が出迎えてくれるホテル、旅館のガイドブック兼写真集。もちろん、猫たちの気分では出迎えがない時も。これだから、猫は…と思わないで下さい。人間の私達だって、機嫌の悪い時があるでしょう?お互いのペースで触れ合って、いい旅にしましょう。



645.6/ヨ/09

# お知らせ

## 年末年始の休館日

12月29日(金) ~ 1月3日(水)  
図書館および全図書室を休館します。

図書館ホームページの「開館日カレンダー」で開館日をご確認いただけます。また、学習室の開放カレンダーもありますのでご利用ください。



- 図書館では静かにしましょう
- 返却日を守りましょう
- 本はやさしく扱きましょう
- 落書きや切り取りをしないで!

## 読書席の利用について

読書するための席を3階と4階に用意しています。通常は自由に使用いただけるのですが、混雑が予想される土曜・日曜日と祝日、また学生の夏休み期間に限り、一部の読書席を対象に、**整理券を配布**しています。文化フォーラム北側入り口で午前8時45分から配布を開始します。社会人のための社会人席や学習室もございますので、ご利用ください。詳しくはHPをご覧ください。



**春日井市図書館**  
〒486-0844 春日井市鳥居松町5丁目44番地  
電話:(0568)85-6800  
開館時間:午前9時~午後8時  
休館日:月曜日(休日の場合はその直後の休日でない日)

## 展示図書

図書館だより 2017 冬号



12.1(金) ~ 12.24(日)  
図書館3階にて



袋の中身は  
なんだろうな♪  
**本の福袋**

**数量限定**

展示に合わせて、本の福袋を貸出します。  
どんな本が入っているかは開けてからの楽しみ!  
普段は手に取らないような本との出会いがあるかも!?

知っていますか!?

## 道風コーナー



図書館4階「道風コーナー」をリニューアルしました!こちらでは、小野道風に関する本を多数展示しています。道風の書である「屏風土代(びょうぶどだい)」や「玉泉帖(ぎょくせんじょう)」を掲載した本をはじめ、道風とともに三跡と称される、藤原佐理と藤原行成に関する本も展示しています。そのほか、道風コーナー横の「書道コーナー」には、書の上書き方を学べる本や、かな・くずし字の入門書なども所蔵しています。どうぞお気軽にご覧ください。

## 年始もやります!



小野道風(おののとうふう)は、平安時代中期を代表する能書(書の上手な人)です。春日井市には、小野道風がここで生まれたという伝説があることから、「書のまち春日井」を合言葉に、書が盛んになるよう色々なとりくみをしています。